



森ボ 通信

第 208 号 2019 年 5 月 20 日発行

NPO 法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <https://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸 1 条 1 丁目 8-8 ライズ生活研究センター

TEL (fax): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ 2019 年度第 1 回理事会及び第 17 期定期総会を開催

5 月 9 日 (木) 午後 3 時から理事会、午後 3 時 30 分から定期総会を札幌エルプラザで開催しました。

議案は下記の 4 項目です。

第一号議案 2018 年度事業報告及び決算報告

第二号議案 2019 年度事業計画及び予算計画

第三号議案 森ボラ協議会に係る件 2018 年度事業報告及び決算報告、2019 年度事業計画及び予算計画

第四号議案 理事・監事選出の件



理事会は関係者全員が出席し、横山理事長が議長を務め、議案のすべてが承認されました。

総会は、会員 66 名の内、出席者 26 名、委任状提出が 28 通あり、定足数に達していることを確認して始まりました。横山理事長の挨拶の後、議長には酒井専務理事が選出され審議を進めました。議案に対して 2, 3 の質問が有りましたが事務局からの説明で了解し、すべて原案通り承認されました。なお、理事では西野悌三さんが退任し清澤通俊さんが新任、監事では伊東孝さんと須田守さんが退任し谷口哲也さんと安達寿夫さんが新任されました。

今年も一年、よろしくお願いいたします。(文・樞棒)

◆ (株)マテック社訪問

札幌市から市民まちづくり活動促進助成金(通称さぼーとほっと基金)の支援を頂きました。出資先企業は(株)マテック社様です。助成決定を受けて樞棒、清澤、市山の 3 名でお礼と協会の活動内容等の紹介を兼ねて 4 月 15 日に会社を訪問しました。

助成申請の責任者の専務取締役小場部長様からは会社の概要をお聞きしました。我々には馴染みの少ない企業ですが、今回訪問した石狩工業団地の敷地内に 3ha 程の工場を有し、メインの事業としては廃車となった車を回収し、部品毎(鉄板、窓ガラス、エンジン部位等)に仕分けと粉碎工程を通して資源から再利用までの一貫処理を行っている全国でも珍しい企業です。

我々の生活に密接した処では家庭用品のリサイクル事業として“じゅんかんコンビニ 24 システム”(古紙や金属製品、小型の家電製品など不用になった資源の 24 時間回収)事業を展開しています。街角でこの様な回収箱を見た事があるのでは・・・



また、企業理念として奨学金支援制度や経済・文化の向上の為の支援事業を幅広く取り組まれています。今回初めて森林保全のお役に立てればとの事で札幌市に協力申し出があり、その第1号として我が協会が受ける事が出来ました。

これを機会に(株)マテック関係者の皆様方が、我々と一緒に森林保全活動に参加頂けます事を願っております。(文・事務局)

■ 活動報告

◆ 2019親子森林教室森しり隊第1回&第2回活動報告

第1回～開校式 14名でスタート! クイズで盛り上がる

親子森林教室開校式は4月7日(日)にLプラザで、隊員11名、保護者など8名、協会員10名の総勢29名の参加で開催されました。今年度は継続隊員6名に加えて新隊員8名、計14名の森しり隊員(女子9名、男子5名)でスタートです。

市山さんの司会進行で開校式が始まりました。代表幹事樞棒さんからの「葉っぱの色、森のにおい、そよいでいる風、枝や葉っぱを通して来る太陽の光、そして踏みしめる足の感触は季節ごとによって変わって行きます。『森しり隊』の皆さんはこれらの感覚を大事に育ててそれぞれが成長して欲しいと思います。」との挨拶の後、協会員、子供たち、保護者の順番で一人ずつ自己紹介をしました。

スライドで澄川の森の春夏秋冬の様子を紹介し、1年間の活動内容を清澤さんが説明しました。

大窪さんが森しり隊活動手帳にそって、服装や持ち物、活動時間などの約束事を説明し、安全に活動するために注意する虫や素手で触ったり口に入れたりしてはいけない植物について詳しく対応を説明しました。

しばらく緊張して話を聞いていた子供たちに次は木や森についてのクイズでくつろいで貰いました。正解者は西野澄子さんが用意してくれたドングリやマツボックリなどの森のご褒美がもらえるということで盛り上がりました。最後の「森が無くなってしまったら困ることは?」の問題で森の役割を考えてもらい、森しり隊の1年間でいろいろな体験をして森を大切に思っ欲しいとのメッセージを伝えました。

大窪さんと西野澄子さんからネームプレートとマイリーの作り方の説明を聞いた後、みんなで写真を撮って開校式は無事終了しました。



第2回～いよいよ澄川の森で活動開始 早春の森を歩き、植菌を体験!



第2回親子森林教室は4月21日(日)に澄川環境林で、隊員14名、オブザーバー1名(中学生)、幼児2名、保護者12名、協会員14名の総勢43名で開催されました。初めての澄川は晴れてエゾアカガエルの声が聞こえ、すがすがしい森でした。

朝礼時に開講式に出席できなかった隊員3名が自己紹介をしました。写真撮影のあと今日のスケジュールと活動担当者の紹介、ラジオ体操を終えて、いよいよ活動開始です。

新隊員は田山さんの指導でバーニングペンを使いネームプレートを作りました。オンコの板を使ったので焼き付けが大変でしたが、ストラップで首から下げる素敵なネームプレートが出来ました。

継続隊員はキノコの櫓木を、力を合わせてリヤカーで運びました。

田山さんからのこぎりの引き方の説明を聞いて、のこぎり体験です。シナとカエデの木を切り、柔らかい木と硬い木を体で知りました。切り落とした時は皆満足顔。継続隊員がちょっと手馴れていたのは嬉しいことでした。

次は木の構造と働きについての座学です。木の4つの部位（葉、枝、幹、根）の働き、師管と同感、板目と柂目など実物を見て貰って清澤さんが説明しました。一本の木から高さを変えて玉切りした年輪を実際に数えてみました。

昼食の後は酒井さんの説明を聞きながら春の森歩きです。クマガラの採餌木、ミズナラの木、根の出たドンダリの話聞いて、エゾサンショウウオとアカガエルの卵を見て木の音を聞きました。上流橋に座って童話「木の音を聞く」の一節を聞きました。優菜さんがゆっくりときれいな声で読んでくれました。

次は荒船さんからキノコの話聞いた後、2グループに分かれて一人2本ずつドリルで木に穴を開け、ミズナラには椎茸の菌を、シラカバには“なめこ”の菌を植菌しました。さて2年後の収穫はどうでしょう？

少し時間が押してしまいましたが、みんなでまとめをして無事終了しました。ヤマザクラのポット苗を一人ずつ持って帰って貰いました。

今年度は隊員が増えて活気がありますが、多人数への対応が今回はまだ十分に出来ていませんでした。次回に向けて、時間の配分、プログラムの進め方や準備など事務局でさらに検討します。

（文・佐野）



◆ 澄川南小学校 4年生がキノコ植菌とのかきり体験

4月24日、黄色のヘルメットと学習用バッグを持って4年生68名が3名の先生に引率されて澄川環境林にやって来ました。この日の野外授業は植菌体験とノコギリ体験です。大窪さんから植菌の進め方として、ドリルを使っての穴開け、木槌での駒菌の打ち込みの手順を教わりました。ドリルの扱い時の注意点では現物のドリル部分を指さして“ここは触っちゃダメ”の声が大きく響いていました。



いよいよ本番です。講師役の荒船さんから作業に取り掛かる前にクイズ形式でキノコの豆知識を勉強した後、3人一組に分かれ、1本の原木にドリルで穴あけ（7穴×6筋≒42穴）と駒打ち（1組はナメコ、2組はシイタケ）を行いました。そして植菌を終えた24本のホダ木を仮伏場に移して終了です。ホダ木は6月末に学校に運び込み、陽の当たらない処で本伏せをします。来年の秋ぐらいの収穫を期待してお世話活動と観察が続きます。体験終了班は教わった事をノートに書き込む姿は

まさに授業風景でした。

ノコギリ体験では直径10cm程のホオノキを手鋸で輪切りにしました。ほとんどの生徒が初体験の様でしたが、切ったプレートは早々にバッグに仕舞い記念に持ち帰ってくれました。（文・事務局）

■今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樫棒・加藤・佐野・釣井・矢澤・矢野

1. 2019年6月、7月スケジュール（6月幹事会6月5日(水)）
2. 親子森林教室：2019年度第1回、第2回の報告
3. 森林・山林多面関係：平成31年度4月再申請
4. 澄川環境林右精進川の水質検査と希少生物保全活動：守屋先生による指導、機器購入
5. 理事会・総会の流れを確認
6. 報告
 - ・ 4/15 「(株)マテック」訪問：樫棒、清澤、市山
 - ・ 4/18 齊藤リンゴ園にて新チップパー試運転、枝条処理
7. 各専門委員会報告
 - ・ 申請関係：日本フィランソロピー協会(かんぼ生命)寄付助成
8. 現場対応他
 - ・ 5/17 道青年育苗組合から苗木の寄贈を受ける(トド、アカゾ各100本)搬入、養生作業
 - ・ 5/20 澄川南小3年(62名) マイツリー予定地にて自然観察会。清掃活動
 - ・ 5/25 第8回ローソン関係者澄川にて森林教室開催(植栽、チップパー作業他)
 - ・ 5/28, 29 支笏湖烏柵舞(林内観察、アカゾ生長調査、山引苗他)
9. その他
 - ・ 研修旅行(9/25~27)訪問先(北大中川研究林、下川町)：検討を進める
 - ・ 北九条小学校林対応：情報を集めて報告
 - ・ 2019年4月会計報告

■活動履歴

月日	行事・活動地	参加数	活動内容
4月16日(火)	澄川	11	整理伐材の集材(E-5)、ホダ木準備(原木50本)
4月19日(金)	澄川	13	整理伐材の集材(E-4)、親子森林教室準備
4月21日(日)	澄川	14	第2回親子森林教室(ノギリ体験、植菌、森歩き)
4月24日(水)	澄川	15	澄川南小4年生森林体験教室(キノコ植菌)、集材
4月26日(金)	ラルズ生活研究C	9	臨時幹事会(総会資料確認)
4月27日(土)	澄川	11	冬季整理伐対象木調査(B-5区)、ホダ木手入れ
4月29日(月)	澄川	11	キノコ植菌、野草園手入れ
5月2日(木)	澄川	12	キノコ植菌、林内清掃、観察会
5月3日(金)	ラルズ生活研究C	9	幹事会
5月6日(月)	澄川	14	ホダ木の手入れ、機器整備、毎木調査(B-5, 7区)
5月9日(木)	札幌エルプラザ	27	定期総会、理事会
5月11日(土)	澄川	12	ホダ木仮伏せ、作業道(D~A地区)・樹木園笹刈り